

100 - 20 × 3 の式になる問題は、どうやってとくの



次の問題をといてみよう。

100円玉を1こ持っていって、20円のえんぴつを3本買いました。
おつりは何円ですか。1つの式に表してから、答えを求めるよ。

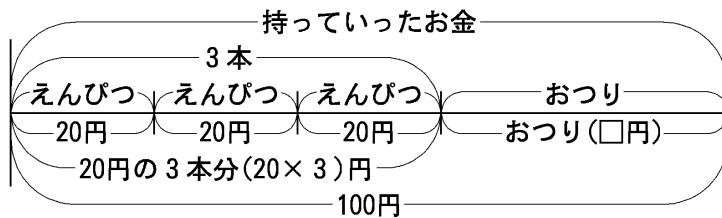
ポイント ① 「わかっていること」、「求めるもの」をはっきりさせます。

② …●わかっていること●100円玉を1こ持っていった。

20円のえんぴつを3本買った。

③ …●求めるもの●おつりは何円か。

④ 問題文を図にかきます。図から、わからることをまとめます。



おつりを求める
勉強は、もうや
っているよね。



●買ったえんぴつの代金… 20×3 (円)

●おつりは、持っていたお金から、買った
えんぴつの代金をひきます。

… $100 - \text{えんぴつの代金}$

⑤ 上の2つのこと、1つの式に表して答えを求めます。

▶注意◀ 20×3 は、かけ算のまとまりです。-、×がまじるから、()は使わなくてよいのです。

$$\begin{array}{ccccccccc} & \text{(持っていたお金)} & - & \text{(えんぴつの代金)} & = & \text{(おつり)} \\ & \downarrow & & \downarrow & & & \\ \text{式} \cdots & 100 & - & 20 \times 3 & = & 40 & \text{答え} \cdots 40 \text{円} \end{array}$$